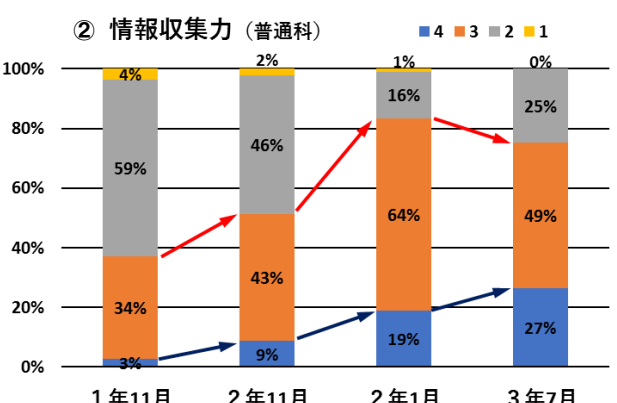
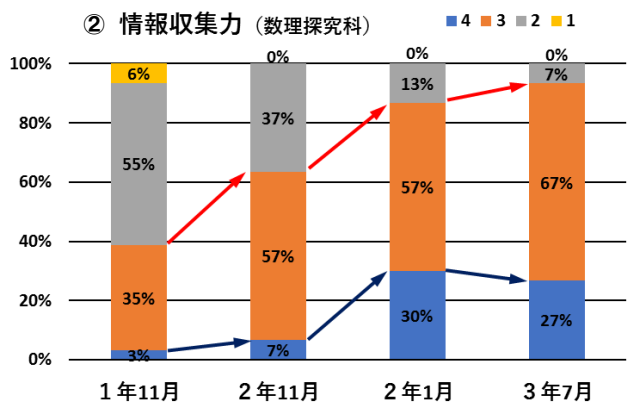
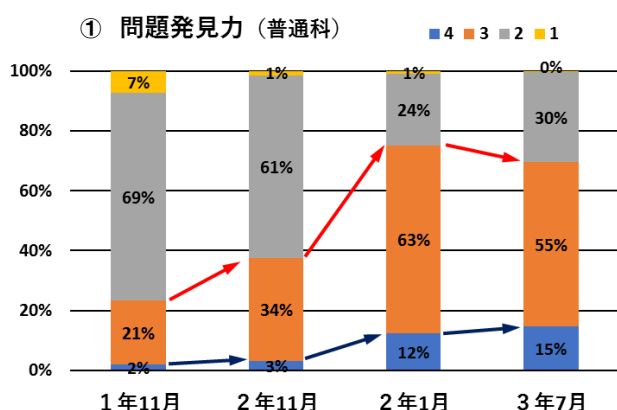
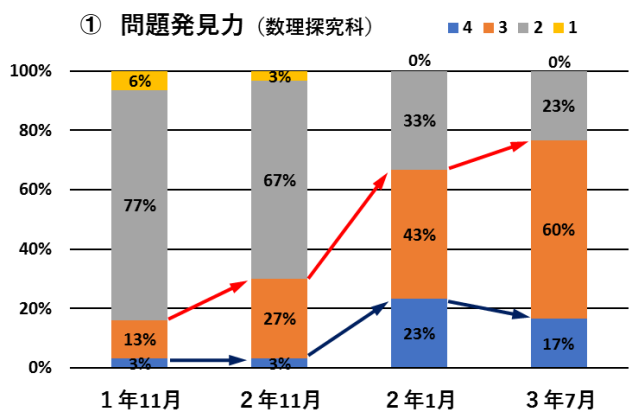
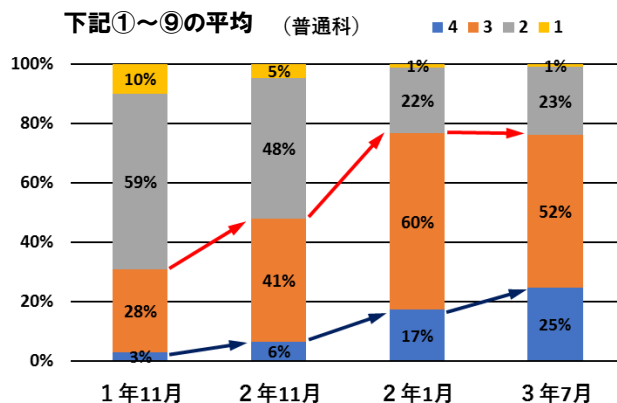
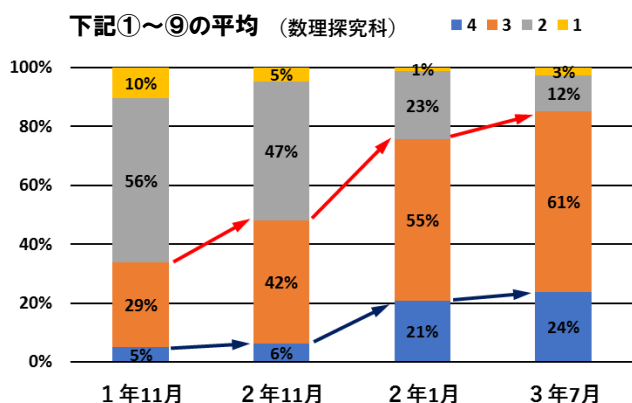


◆ 課題探究の効果 ~R1入学生の到達度の推移~

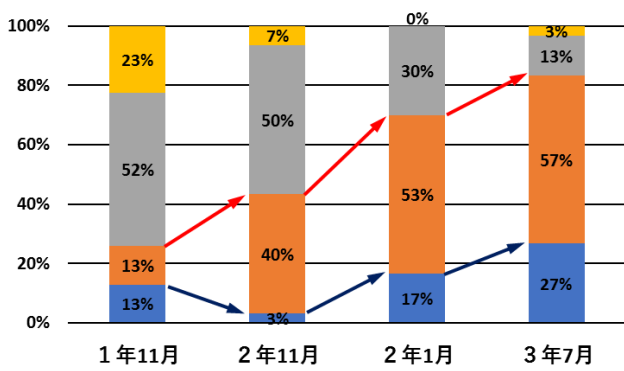
定期的に到達度の自己評価を実施している。数理探究科、普通科とも、学年が進むにつれ、生徒は自身の能力の向上を実感している。数理探究科ではテーマ設定力とプレゼンテーション力の向上が顕著である。普通科では、特に、創発力や社会参画力など他者との関わる力の向上を実感している。

※課題探究における到達度については、ルーブリックを用いて4段階で評価したもの（4がもっとも高い）。

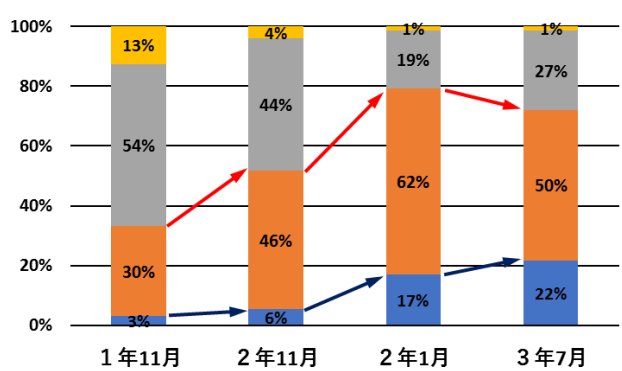
以下のグラフ中の数値は、それぞれの到達度に達した生徒の割合を表している。



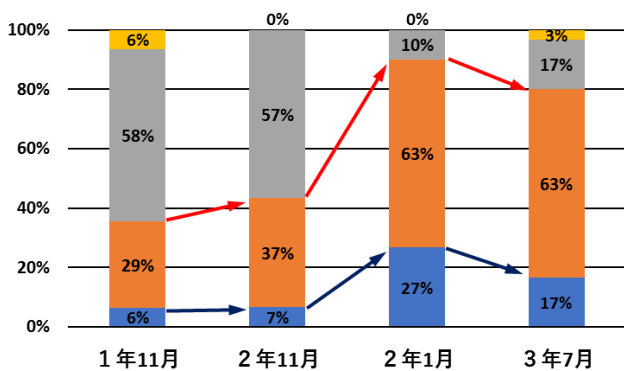
③ テーマ設定力 (数理探究科)



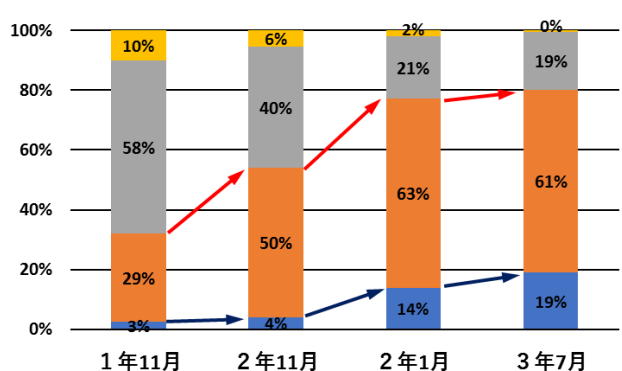
③ テーマ設定力 (普通科)



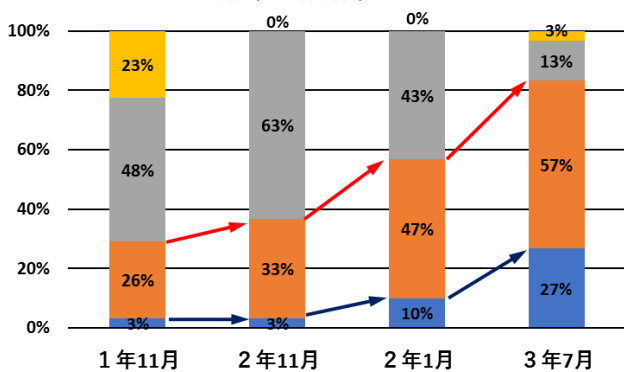
④ 論理的思考力 (数理探究科)



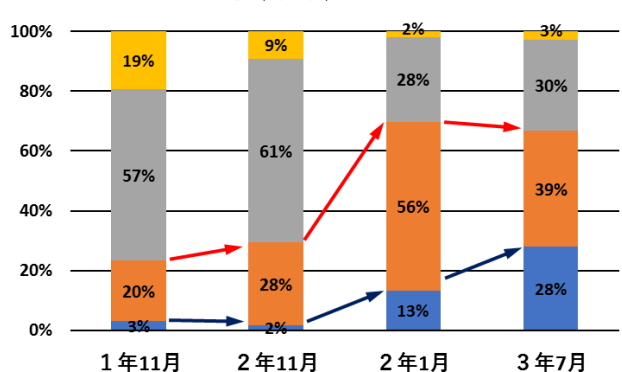
④ 論理的思考力 (普通科)



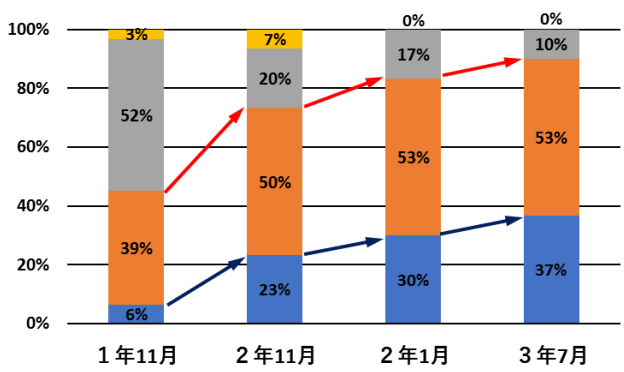
⑤ プレゼンカ (数理探究科)



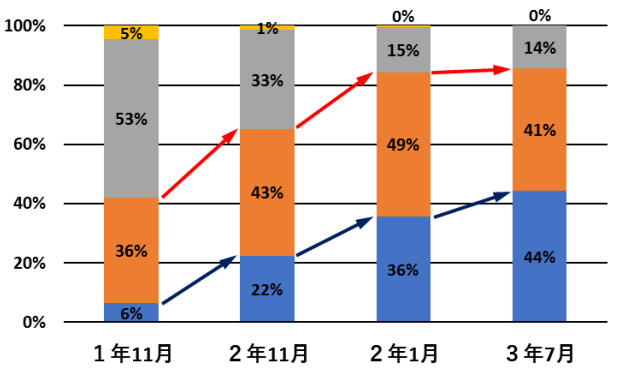
⑤ プレゼンカ (普通科)



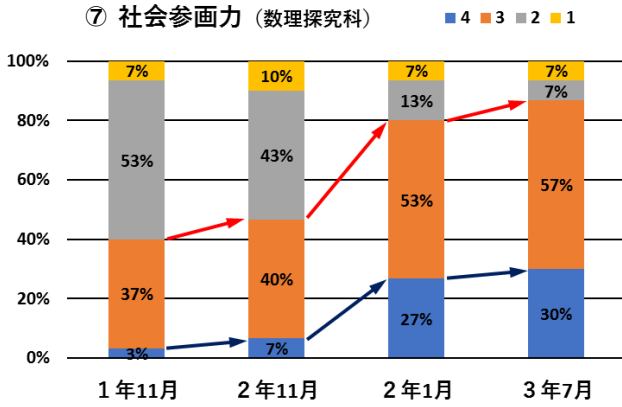
⑥ 創発力 (数理探究科)



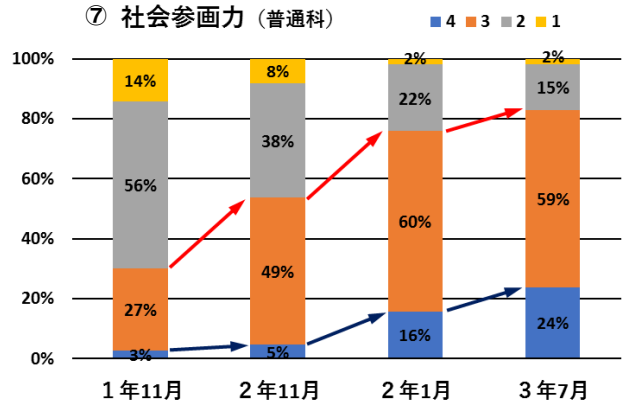
⑥ 創発力 (普通科)



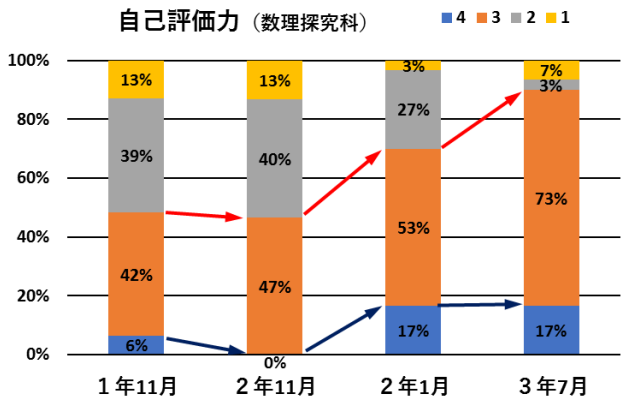
⑦ 社会参画力 (数理探究科)



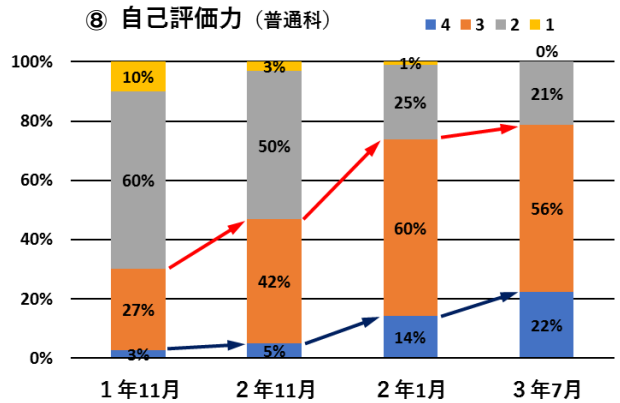
⑦ 社会参画力 (普通科)



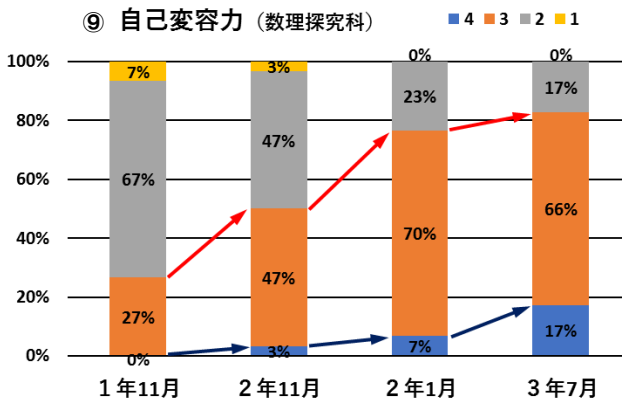
自己評価力 (数理探究科)



⑧ 自己評価力 (普通科)



⑨ 自己変容力 (数理探究科)



⑨ 自己変容力 (普通科)

